

- **CRLアジア交流プログラム**
日中自然言語処理共同研究促進会議
特別講演会 中国の13中核研究機関の言語処理研究の現状
開催のお知らせ
- 平成13年10月9日

独立行政法人通信総合研究所(以下CRL、理事長:飯田尚志)は、本年10月30日(火)、京都府相楽郡精華町の「けいはんなプラザ」におきまして、表記の講演会を開催いたします。

近年、アジア諸国の高度情報化に伴い、アジア各国において自然言語処理技術の必要性が高まっています。それと同時に、我が国とアジア各国との共同研究の必要性も日々高まっています。CRLでは、自然言語処理をはじめ、神経回路網、感性情報処理も含めた、人間の知的機能に関する基礎研究を行ってまいりました。CRLは、我が国における言語処理研究の中核機関として、我が国で言語に関する研究開発に関わる研究者とアジア諸国の研究者が交流を深め、将来の共同研究やアジア諸国での研究拠点開設の足がかりとするべく、交流の場を作りたいと考えています。

まずその第一弾として、中国の13の大学・研究機関から15名の主要な研究者を招聘し、中国における言語処理研究の現状に関する講演会を開催いたします。このように中国の主要研究機関の研究者が我が国で一堂に会することは得難い機会であり、今後の言語処理研究、さらには広く中国との共同研究に関して有益な示唆を与えてくれるものと期待しています。

また、日本側を代表して、長尾真京都大学総長が基調講演を行います。

多くの方々のご来場をお待ちしております。

- 主 催 独立行政法人 通信総合研究所
- 後 援 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所
財団法人 関西文化学術研究都市推進機構
株式会社 けいはんな
- 日 時 平成13年10月30日(火) 9時30分から18時30分
- 場 所 京都府相楽郡精華町「けいはんなプラザ」
- 参 加 費 無料(なお、参加には事前登録が必要です。お申し込みは、ホームページ)
<http://www.convention-i.com/crl/>

(お問い合わせ先)
独立行政法人通信総合研究所
けいはんな情報通信融合研究センター 自然言語グループ
Tel. 0774-95-2426

CRLアジア交流プログラム
日中自然言語処理共同研究促進会議
特別講演会 中国の13中核研究機関の言語処理研究の現状

【プログラム】

9:30	開会のごあいさつ 独立行政法人 通信総合研究所 理事 酒井保良 概要説明 独立行政法人 通信総合研究所 けいはんな情報通信融合研究センター 自然言語グループリーダー 井佐原 均
9:55-12:00	中国の研究の現状紹介(1) Prof. Bo Xu (Chinese Academy of Sciences) Prof. Ren-Hua Wang (University of Science and Technology of China) Prof. Fang Zheng (Tsinghua University) Prof. Pak-Chung Ching (The Chinese University of Hong Kong) Dr. Ming Zhou (Microsoft Research China)
12:00-13:00	昼食
13:00-13:40	基調講演 長尾 真 京都大学総長
13:40-15:45	中国の研究の現状紹介(2) Prof. Tianshun Yao (Northeastern University) Prof. Shiwen Yu (Peking University) Prof. Lide Wu (Fudan University) Prof. Rou Song (Beijing Language and Culture University) Prof. Tangqiu Li (Xiamen University)
15:45-16:00	コーヒーブレイク
16:00-18:05	中国の研究の現状紹介(3) Prof. Maosong Sun (Tsinghua University) Prof. Tiejun Zhao (Harbin Institute of Technology) Prof. Dongmo Zhang (Shanghai Jiao Tong University) Prof. Kam Fai Wong (The Chinese University of Hong Kong) Prof. Benjamin K Tsou (City University of Hong Kong) 閉会の辞 独立行政法人通信総合研究所 けいはんな情報通信融合研究センター センター長 中山治人